

◆ 平成 27 年度 活動報告シート ◆

団体名：笹目川の環境を守る会

代表者：代表 渡部 郷

URL :

1. 活動が必要とされた状況

さいたま市南区から戸田市にかけて流れている笹目川は、多自然川づくりによる河川改修が行われ貴重な水辺環境が形成されている。この貴重な笹目川の環境を維持、保全していくためには、行政による諸施策の推進とともに地域住民による河川環境保全活動への積極的な取り組みが期待されている。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容等）

清掃活動	実施時期	4月14日～3月12日の間	10回
	参加人員	述べ220名（3月12日を除く）	
	活動内容	笹目川の水辺、護岸の清掃	
自然観察会	実施時期	6月14日～3月21日の間	4回
	参加人数	述べ147名（3月21日を除く）	
	活動内容	笹目川及び周辺地域の自然観察	
水質調査	実施時期	4月1日～3月1日の間	12回
	参加人員	述べ24名	
	活動内容	笹目川上流3地点でPH、COD、P04、N02、NH4、DO、透視度を測定	
啓発活動	実施時期	4月1日～3月31日の間	12回
	活動内容	広報・啓発用パネルの展示、パンフレットの配布等	

10周年記念誌の発行 A4判、220頁、150部

3. 活動の成果

- ・清掃活動を10回実施。ゴミ230袋、自転車1台を収集、笹目川の環境保全、美化に寄与。
- ・自然観察会を4回開催。笹目川等の野鳥、生きもの、植物の生息・生育状況などを観察し学習した。川の生きもの調べには地域の子供たち112名が参加し、魚採りや川遊びで水辺に親しんだ。
- ・水質調査を毎月実施。笹目川の水質状況を調査し、河川環境の現況、推移を把握するための基礎資料を収集した。
- ・各種行事に広報・啓発用パネルを展示し、河川環境の現況、保全の重要性など環境保全に係わる啓発を行なった（パネルの展示12回）。

4. 今後に残された課題

清掃活動により笹目川の水辺や護岸、遊歩道等にはごみが散乱・放置されている状態は改善されてきているが、川へのごみの投棄のほか風や雨によって地域のごみが川に運ばれ水辺を汚している。河川環境、景観を保全するためには、清掃活動の実施とあわせてごみの減量の啓発を推進していく必要がある。

